

1 次期 食と農業農村振興計画における「食」の考え方（案）

■「食」は、「農業」・「農村」を振興する上での基盤として位置付け。

■「食」は、全ての部分に関連するものであり、柱として特出するのではなく、「農業」「農村」それぞれに関わるものとして整理。

- ① 「農業者等（生産・流通）」と「食」との結びつき（農業者の行動）
 - ・食料の安定供給、消費者のニーズ（量・品質・品種・安全・環境・流通等）の把握と供給、多様な流通への取組による結びつき強化
 - ・地域の産業としての結びつき（6次産業化・農商工連携）
- ② 「農村住民（農村生活）」と「食」との結びつき（農業者・消費者が共同した行動）
 - ・子どもたちの健康維持、様々な体験による食の知識向上など、消費者自らの食生活上の課題解決による結びつき
 - ・地域内の行事・産業活動（直売所等）への参加等の地域活動による結びつき

2 次期振興計画における「食」の位置付け

